第　757　号　　2026年2月16日（1）

八ヶ岳ジャーナル

株式会社ピー・エス・ワイ
八ヶ岳ジャーナル編集部
発行責任者　小泉　徹
〒408-0112
北杜市須玉町若神子3931
TEL0551-45-7789
FAX0551-35-9200

1982年12月創刊　　発行日：毎月1日と16日発行

発行地域：北杜市（明野町・須玉町・高根町・大泉町・長坂町・小淵沢町・白州町・武川町）

第4次総合計画（前期）答申
満足度の低い項目重点に

北杜市総合計画審議会は2月9日、2026年度から10年間のまちづくりの基本指針となる「第4次北杜市総合計画」について、基本構想と前期基本計画案を妥当とする答申書を大柴邦彦市長に提出した。今後、市は3月定例市議会に議案として提出し、今年度中の策定を目指す。

総合計画は、長期的な行政運営とまちづくりの方向性を定めた市の最上位計画。新型コロナウイルスを取り巻く環境や社会情勢が変化するなか、現在の市民ニーズに適した見直しが必要として、第3次総合計画をブラッシュアップした新たな第4次総合計画の策定作業が進められてきた。

第４次総合計画の答申書を大柴市長に手渡す
北杜市総合計画審議会の斉藤会長（右）

第4次総合計画では、成果指標に市民の「幸福度」を初めて導入し、最も重要な指標に位置づけた。昨年の7、8月に実施した市民アンケート調査では、市民の幸福度の平均が10点満点中7・1点だったことから、同総合計画の目標として、10年後の市民の幸福度を0・3ポイント増の7・4点に高めるとした。

この目標を実現するため、26年度から30年度までの「前期基本計画」では、市民アンケート調査で明らかになった「重要度が高く、満足度が低い項目」を重点的に取り組むとし、医療機関の充実や買い物の利便性、介護・福祉サービス、行政職員への信頼、公共交通機関での移動、森林の維持・活用、若者の活躍のしやすさなどを提示。基本構想で掲げた5つの政策を柱に主な施策を55項目で列記している。

北杜市総合計画審議会は、昨年の8月に市から諮問を受け、地域の福祉や経済、環境、教育の関係者など委員24人が計5回の審議を重ねてきた。

9日は、斉藤けさ子会長が大柴市長に答申書を手渡し、大柴市長は、「市民の声を聞きながら安全安心で持続可能なまちにするため、絵に描いた餅にならないよう、強力なリーダーシップで進めていきたい」と述べた。

一方、同日は、総合計画の推進を下支えする「北杜市行政改革大綱・実施計画」案についても、北杜市行政改革推進委員会（藤原真史会長ほか9人）から大柴市長に答申書が提出された。

この計画は、2026年度から5年間に取り組む行政改革の内容を示したもので、「組織機能の強化と人材の育成」、「持続可能な行財政運営の推進」、「多様な主体との協働で推進するまちづくり」の3つを行革の柱に掲げている。

衆院選 追い風の自民
市内勢力図に変化

衆議院選挙の投票が2月8日に行われ、即日開票された。山梨1区は自民党前職の中谷真一さん（49）、山梨2区は自民党前職の堀内詔子さん（60）がそれぞれ当選を果たした。（写真）

北杜市を含む山梨1区には、中道改革連合前職の中島克仁さん（58）、参政党新人の鈴木大介さん（51）、共産党新人の田中星那さん（35）、自民党前職の中谷真一さんの4人が立候補し、中谷さんが有効投票総数の約半数の12万8168票を獲得して当選。次点の中島さんは8万7812票で、トップとの差は約4万票になった。

北杜市の投票率は67・59％で、中島さんが1万1474票、次いで中谷さんが1万1143票を獲得した。2024年に行われた前回の衆議院選挙での北杜市の結果（投票率65・85％）は、中島さんが1万3940票、中谷さんが8652票と、2人の差は5288票あったが、今回はその差が331票に縮まっている。

◆衆議院選挙の結果
▼小選挙区 北杜市
▽中島克仁　11474票
▽鈴木大介　2023票
▽田中星那　1495票
▽中谷真一　11143票
▽無効票　376票
▼小選挙区 韮崎市
▽中島克仁　5589票
▽鈴木大介　897票
▽田中星那　482票
▽中谷真一　7447票
▽無効票　192票

シェフ14人が一堂に
八ヶ岳の食と酒を楽しんで

高根町清里の萌木の村広場を会場にして、3月7、8日、「シェフズバルin八ヶ岳2026」が開かれる。焚き火を囲みながら、北杜市の食材を使った料理と地酒を楽しむイベントで、地元のシェフたちが一堂に集まり、腕によりをかけた特別メニューを提供する。

同シェフズバルは、空気の澄んだ冬の八ヶ岳や地域の食文化の魅力発信を目的に、2018年に始まったもので、今回で9回目。地域全体を盛り上げようと、昨年から小淵沢町と高根町の会場を交互にして開催している。

今年は、北杜市や韮崎市などに店を構えるシェフ14人が参加。シェフズバルのための特別メニューとして、地元のジビエ肉や湧水マス、大豆ミート、野菜、手づくり味噌やハーブ、スパイスなどを使った和食洋食さまざまな料理が登場する。（写真）

また、北杜市産の日本酒やビール、ウイスキーのほか、シェフズバル限定のカクテルとノンアルコールカクテルを用意。子どもたちにも楽しんでもらおうと、地元の新鮮な野菜と清里の水を使ったスープを提供する予定で、2日間で約350食（中学生以下は無料）を用意するという。

ステージでは、ワインの利き酒大会を初めて開催することにしており、参加費は500円。詳しい内容は、公式インスタグラムで2月中に発表される。

同シェフズバル実行委員長の新名あいさんは、「少しずつ若手のシェフたちへの世代交代が進んできている。今年もさまざまな魅力のある料理が提供されるので、お酒とのマリアージュを楽しんでもらえたら」と話している。

初日の7日は、午前11時45分開場で、午後8時まで。8日は、午前11時から午後3時まで。

シェフズバルのインスタグラム

北杜市の地域新聞

八ヶ岳ジャーナル、韮崎ジャーナルがスマートフォンで読める公式ライン「Webtoday」は、右のQRコードから登録できます。　〈編集部　☎0551-45-7789〉

指導員・事務員募集中
シーズン中につき皆様のご協力に感謝します。

NAGASAKA Driving School
長坂自動車教習所
詳しい内容はお電話で！
☎0120-32-0367
☎0551-32-3366

精密部品加工・切削加工
株式会社 ドーベル
https://www.dober.co.jp
社員募集　職種：機械加工
お問い合わせは下記まで
北杜市長坂町塚川2427-1
☎0551-32-3699

北杜のきずな商品券 3/1～
メガネ相談会
見え方でお困りの方へ
各種レンズのご提案・掛け具合の調整いたします
補聴器　貸し出し補聴器で体験して下さい
「北杜市補聴器購入補助金」ご利用・ご相談承ります。
石川時計店
北杜市長坂町長坂上条　☎32-2458

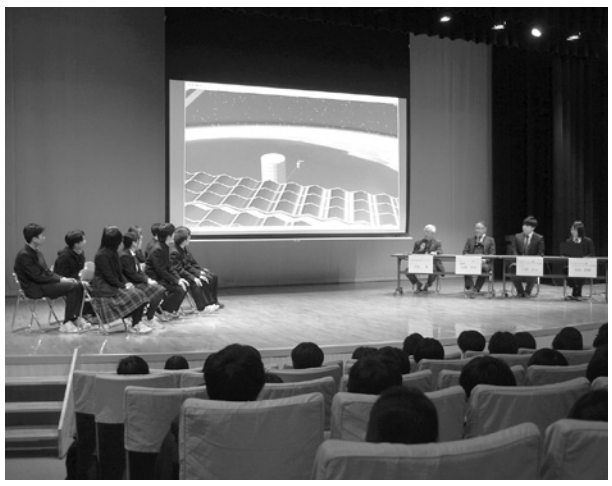
nanaco チャージ お支払い OK!
ポイント貯まります
灯油
100ℓ以上で配達いたします
※配送料は、別途頂きます。
定期配送 2円/ℓ引き
お気軽にお問合せ下さい
ENEOS 松野油店
北杜市須玉町若神子1376
☎(0551)42-2806

www.pika1-dc.com
大泉町石堂交差点近く
Pika1 ぴかいち歯科医院
★土・日曜日 診療しております。
北杜市高根町東井出4986-1378
院長：奥津 光一朗
【診療内容】
歯科一般・小児歯科
口腔外科
【休診日】　月・金・祝日
【診察時間】(日曜は14:00まで)
9:00～12:30
14:00～17:30
お気軽にご相談下さい⇒☎0551-46-1101

宇宙利用の現状と課題

甲陵高校で民間事業者が講演

北杜市は2月3日、宇宙利用に関わるソフトウエアの開発を手掛ける「LSAS Tec（エルサステック）株式会社」の山本洋介取締役らを講師に迎えた「第2回地方創生・未来塾」を市立甲陵高等学校で開催し、同校の生徒や市民など約270人が参加した。



エルサステックの社員らと甲陵高校生たちが宇宙利用についてトークディスカッションをする様子

エルサステックは、昨年10月に高根町の八ヶ岳コモンズ（旧高根清里小学校）の西側駐車場に宇宙観測施設を整備。世界的な課題となっている「宇宙ごみ」や運用中の人工衛星の飛行経路などを観測し、衝突の予測や回避に役立つソフトウエアの開発を行っている。

講演会では、同社の山本取締役やエンジニアが、地球をとりまく宇宙環境の現状からソフトウエア開発の経緯、システムの仕組みなどをわかりやすく説明した。

また、JAXAで数多くの衛星開発に携わった日本宇宙フォーラムの吉冨進さんが、「世界の宇宙開発と宇宙利用」をテーマに講演。人工衛星によって、地表のさまざまな物体に直接触れることなく、その大きさや形、性質まで分析できる技術が進展し、さまざまな分野で活用されていることを紹介した。

最後に、同校科学部の生徒たちとのトークディスカッションも行われ、役目を終えた人工衛星やロケットの破片といった「宇宙ごみ」が約4万個あり、人工衛星の打ち上げも増加し続けている現状について、宇宙ごみを減少させる取り組みや打ち上げの規制、世界各国の動向などで意見を交わし、安全な宇宙利用への理解を深めた。

加速する「種の絶滅」

上映会とトークショー

環境活動家・山田さん

動物保護と気候変動の問題に取り組む2人の若者が、世界各地の現場を巡るフランスのドキュメンタリー映画「アニマルぼくたちと動物のこと」の上映会が、2月4日、高根町の北杜市たかね図書館で開かれた。

この上映会は、全国各地で自然エネルギーの問題などに関する講演会を精力的に続けている環境活動家の山田征さん（87・東京）らが企画したもので、昨年の2月から全国各地で実施。北杜市内では2回目の開催となった。（写真）

ドキュメンタリー映画では、地球上の生命の「6度目の大量絶滅」が迫っているとの危機感を持った若者2人が、世界各地を巡りながら、海のプラスチック汚染や畜産業由来の温室効果ガス排出量、魚の乱獲の実態を取材。ケニアの大草原で野生動物と出合い、学者からは種の絶滅の原因や動物と人間の関係、自然再生のノウハウなどを学び、「解決策はあるのか」と思い悩みながらも、行動し続ける姿が伝えられた。

上映後、山田さんは、「2024年に世界自然保護基金（WWF）が発表した報告書では、過去50年間で世界の野生生物の個体群が平均73％減少したとの見解が示された」と語り始め、日本各地の漁場で発生している異変や不漁の実態、森林破壊がもたらす影響などを説明。「生態系が消える速度が加速し、大変な局面を迎えている」と強調し、「残された時間で私たちは何を大切にしてどう生きるのか、本気で考えなければいけない局面にある」と語った。

青少年育成会議

合同で研修会

青少年育成北杜市民会議の白州、武川の両支部は1月24日、「地域の子どもは地域で守り育てる」をテーマに、武川町の甲斐駒センターせせらぎで合同の研修会を開いた。講師には、ボランティア団体「リズムオブラブ」代表の渡辺光美さんを迎え、約30人が参加した。

元小学校教諭の渡辺さんは、2001年に起きた大阪教育大学附属池田小学校の児童殺傷事件をきっかけに活動を始め、「自分の命を自分で守るための心身の育成」に力を入れてきたことを振り返り、健康安全のための基礎体力や、想像力、判断力、瞬発力といった危険察知回避能力、自己防犯意識を醸成するという自己肯定感の向上を目的にしたオリジナルのリズム体操を紹介し、実践した。（写真）

また、SNSを使った犯罪が増加するなか、子どもたちを守るためのネットの安全教育として、スマートフォンの安全設定の活用をはじめ、利用時間や場所といったルールづくり、個人情報の取り扱い、さまざまな誘いを断る勇気を育むことなどを伝えた。

「小海線の旅」

新たな発見を

一般社団法人北杜市観光協会では、1月29日に、「第7回八ヶ岳南麓エリア活性化協議会」を開き、冬の小海線の乗車体験を行った。（写真）

この企画は、日頃乗車する機会が少ない小海線に乗車して、冬の小海線の車窓から見える吐竜の滝や景色、個々の駅の状況などを知ろうと開かれたもので、約20人が参加した。

当日はJR甲斐大泉駅前に集合し、小淵沢駅に移動。小海線についての説明を聞いた後に野辺山方面に移動し、JR線の中では一番高いところに位置する野辺山駅で周辺の散策を行った。

同観光協会では、「改めて小海線に乗車し、見どころなどを体験してもらえたので、再発見につながれば」と話している。

高根町の「エイテン」

ヨガ教室と古民家宿

コロナ禍の不安から、好きな山に囲まれた場所に住みたいと一念発起し、2021年に北杜市に移住した斉藤美香さんは、夫でフランス人のサーダン・ポールさんと高根町村山北割で「ヨガと古民家宿エイテン」を経営する。

市内で仮住まいしながら古民家を約2年かけてリノベーションし、オープンしたエイテンは、英語やフランス語などに対応していることから、外国人利用者も多く、日本の昔の家の宿泊体験は関心が高いという。

斉藤さんは、学生時代に「世界を見てみよう」と62都市を歩き、インドでヨガを体験。また、宿泊先でホッとできる宿に安心感を感じたという。エイテンからは、八ヶ岳や甲斐駒ヶ岳、富士山、瑞牆山など360度見渡せ、心地よい空間になっている。

「ヨガはポーズがゴールではない」と話す斉藤さんは、呼吸や体、心を整え、正しい姿勢で呼吸することでリラックスし、心を整える基本を紹介し、自分の苦手な部分や新しい発見ができるように練習するきっかけをつくっているという。

ゆっくり体を動かして体をほぐし、少しずつポーズに入って、最後は緩める流れで、参加者に合わせて内容を変えている。

ヨガ教室や宿泊型のヨガリトリートは、4月以降から進める予定で、詳しい情報はインスタグラム（上のQR）で発信。

健美息

■舞踊の発表

3月8日、須玉ふれあい館を会場にして「第19回北杜市踊りを楽しむ集い」（同実行委員会の主催）が開かれる。午前10時開会。参加無料。問い合わせは☎42・2927まで。

■香害の学習会

生活クラブ山梨では、3月29日にオンライン無料講座「香害の学習会」を予定しており参加者を募っている。会場やオンライン講座の予約はQRコードから

■がんばらない山歩き

八ヶ岳自然クラブでは、3月17日に、「理学療法士の視点から見た『山の歩き方』と『楽しみ方』」の講演会を予定している。講師は理学療法士の中山陽子さんで、会場は武川町の甲斐駒センターせせらぎ。参加費は300円。午後1時30分開会。問い合わせは☎090-9317-3709（篠原）まで。

★ギターカルテット

県立北杜高等学校ギター部OBの五味拓磨さんが参加するギターカルテット「リベルタ」のスプリングコンサートが、3月7日、大泉町の音楽ホールセレナーデで開かれる。チケットは3500円（学生1000円）で午後1時開場。申し込みはQRコードから

■皆既月食を見よう！

星見里の会では、3月3日の皆既月食の観察会を須玉町の遠照寺を会場にして開く。幻想的な赤銅色の月を肉眼と望遠鏡で観察することにしている。午後6時30分開会。問い合わせは☎080-5039-1748（辛島）まで。

■オール北杜春の集い

3月7日、明野総合会館で「オール北杜春の集い」が開かれる。今回のテーマは「戦争を回避する『新しい外交』を切り拓く～日本の外交、これで良いのか～」で、新外交イニシアティブ事務局長の巌谷陽次郎さんを講師に迎える。午後1時30分開演で参加費は700円。問い合わせは☎070-6552-7308（小林）まで。

■お笑い寄席

白州町のライブラリはくしゅうで、3月7日に「はくしゅうお笑い寄席」が開かれる。出演は芋食亭平助さんと墨亭河童さん。午後1時30分開演で要予約。問い合わせは☎35・5070まで。

■映画上映会

2月22日、須玉ふれあい館で、峡北シルバー「すこやかふれあい祭り」が開かれる。公益社団法人峡北広域シルバー人材センターと峡北シルバー会員互助会の共催。今回は映画「最高の人生の見つけ方」を上映する。出演は吉永小百合さんや天海祐希さんなど。入場は無料で先着300人。午後1時開場。問い合わせは☎25・6300まで。

■「山を旅する」講演会

地球を歩いて旅する紀行作家の斉藤政喜さん（シェルパ斉藤さん）を講師に迎えた講演会「日本の山を旅する」が3月14日、高根町の北杜市たかね図書館で開かれる。午後1時30分開会で、参加無料。定員は50人で要予約。問い合わせは☎47・4784まで。

高校生平和大使 小寺さん

高根東小で平和授業

山梨県初の「高校生平和大使」として活動する市立甲陵高等学校1年の小寺輪子さんが2月10日、母校の市立高根東小学校を訪れ、6年生の約40人を対象に平和について考える授業を行った。

小寺さんは昨年の6月、核兵器廃絶を国内外で訴える第28代「高校生平和大使」の一人に選ばれ、9月にスイスの国連ヨーロッパ本部を訪れて平和を訴えるスピーチを行うなど、さまざまな活動に取り組んできた。

授業では、「今の世界は平和だと思いますか」との問い掛けから始め、半数以上の児童たちが「平和ではない」と回答。ロシアによるウクライナ侵攻をはじめ、核兵器をめぐる国際情勢や核技術の進化から、「核兵器での解決が横行しそうで怖い」との声が上がった。

小寺さんは、高校生平和大使について、「大人じゃなくてもできることがあると知って応募した」と振り返り、9月に国連ヨーロッパ本部を訪問した際、核兵器廃絶を願う11万1071筆の署名を提出したことや「大きな問題を解決するためには、対話と信頼が大切」との言葉に深い感銘を受けたことを語った。

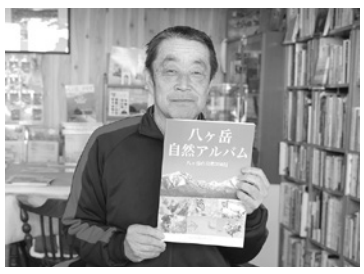
また、被爆者の高齢化が進み、被爆体験を直接聞く機会がなくなることへの危機感や広島、長崎と他県における平和教育の格差にも触れたほか、核兵器がなくならない理由について、核抑止論や日米防衛の歴史などの視点から意見を交した。

最後に、「知ること、そして知ったことを広めることが大切。これからを生きる私たちがたくさんのことを学び、戦争のない平和な世界をどう実現するのか考え続けながら、できることから始めてほしい」と語った。

授業を受けた小林晴杜さん（6年）は、「年齢の近い小寺さんから話を聞くことで、平和に向けて自分にもできることがあると強く思えた。『微力だけど無力じゃない』という言葉を胸に、これから行動していきたい」と話した。

原爆の恐ろしさを児童に語る小寺さん

自然アルバムを発刊



北杜市高根町で2007年6月にペンションを開業してから、19年間継続してブログを更新する八ヶ岳野鳥クラブ会長の竹内時男さん（71）が、ブログをまとめた「八ヶ岳自然アルバム～八ヶ岳の自然366日」（1800円税別）を発刊した。

この「八ヶ岳自然アルバム」は、A4判120ページで、1年366日（閏年含む）として、1月1日から12月31日までを写真とコラムで紹介しているもので、19年間の同じ日の出来事で、印象に残った内容をピックアップしている。

元旦の紹介では、18年1月1日の「元旦の富士山」が使われ、1月2日は、06年1月2日の「ホトケノザ」、3日は11年1月3日の「噴水、凍る」など、年別で19回ある中から、その日の印象に残る1ページをカレンダーのように紹介した。

竹内さんは「ランダムにセレクトしてまとめたが、生き物別にしてみると1位が植物の136点、2番目は野鳥の77点、3番目は昆虫52点になった。四季でも分けており、春夏秋冬の違いもわかる」と話している。

索引からも調べることができ、「アケビコノハ」の幼虫や「ノウタケ」というキノコ、野鳥の「ヤツガシラ」など366点を掲載している。（写真）

また、「八ヶ岳自然アルバム」の完成を記念して、2月18日に「野鳥調査報告会」を高根町のペンション八ヶ岳自然ヒュッテで開く。午前10時開演で参加無料。

問い合わせは☎080-6538-2224（竹内）まで。

オギノが寄付

市内で長坂町、須玉町の2店舗営業する株式会社オギノ（荻野雄二社長）では、「北の杜フードバレープロジェクト」で活用してほしいと、企業版ふるさと納税に申し出、2月4日、金100万円を寄贈した。

荻野社長は「北杜市の農産物をほかの地域で販売し、とても喜ばれている」とし、「農産物の取り組みを進めていきたい。フードバレー協議会の皆様の助けにも少しでもなれば」と話した。

大柴邦彦市長は「寄付は、北の杜フードバレープロジェクトに活用させていただき、オギノ様との絆を今まで以上にしっかり結んで、連携を取っていきたい」と感謝の言葉を述べた。（写真）

また、北の杜フードバレー協議会の大塚広夫会長は、フードバレー協議会の会員数が250件以上に上ることや課題になっている担い手の高齢化に対応するため、「新規就農者と一緒に（農業を）やってくれる仲間を増やす取り組みに力を入れている」といい、「（オギノ様で）こういうものをつくってほしい、こういった時期にこういうものが足りないなど、相談していただければ、何とかしていこうという取り組みもやっていこうと思っています」と感謝した。

明野処分場安管委

2013年に閉鎖した明野廃棄物最終処分場（山梨県環境整備センター）で2月6日、令和7年度の第2回安全管理委員会が開かれ、県や市、地元の区長など、委員約15人が出席した。

会合では、昨年の7月～12月までに行われた環境モニタリングの調査結果を報告。事業団は、廃棄物埋立地を通過した浸出水について、「ほう素」と「マンガン」の2項目が公害防止協定の排水基準値を上回ったものの、処理施設で適正に処理し、安全に管理していると説明した。（写真）

また、県が昨年の5月に示した「早期廃止の方針」について、地元委員からの意見を求める時間が設けられ、浸出水や有害性が指摘されているPFOSなどの安全な管理をはじめ、廃止に向けた他県の最終処分場の取り組み事例、丁寧な住民理解の醸成などを求める声が上がった。

県は、「専門性の高い事柄を分かりやすく伝えて地元の理解を深める一方、地元の方がどのようなことを望んでいるのかを検討できる場も必要だと思っている。安全対策だけではなく、広い意味で処分場の将来について議論できる場をつくれるよう、しっかりと検討したい」と述べた。

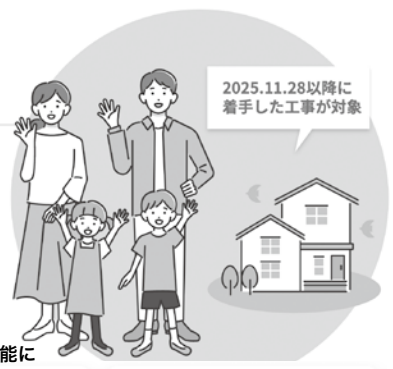
地域の窓をよくしたい！

住宅省エネ2026キャンペーン

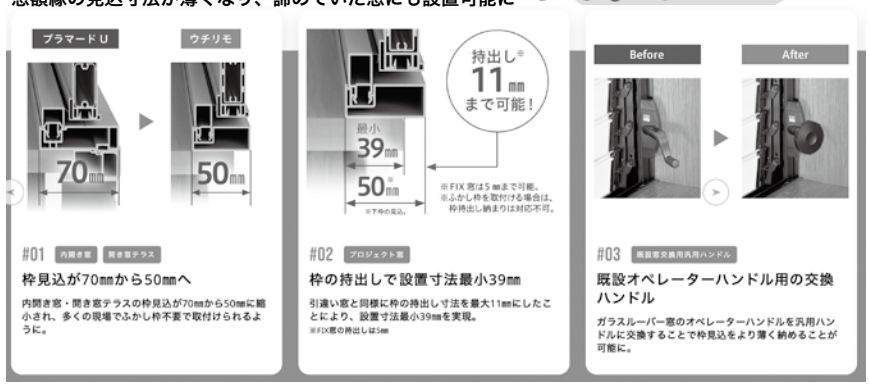
超 速報！2026年度も継続決定！
特大補助金がスタートします

住宅省エネ2026キャンペーンとは

住宅の省エネ化を目的として国が推進している大型の補助金事業です。2023年～2025年より若干予算規模が縮小しながらも、2026年も継続して国土交通省・経済産業省・環境省の3省が連携した4事業が展開されることが決まりました。
窓・ドアの断熱リフォームに対し1戸あたり最大100万円の補助金が交付されるほか、省エネや子育て支援に関するリフォーム、GX志向型住宅の新築など幅広い工事を対象としています。



窓額縁取付面　新タイプ登場！
窓額縁の見込寸法が薄くなり、諦めていた窓にも設置可能に



MADO ショップ　Supported by YKK ap
MADOショップ小淵沢店
株式会社　鈴建資材
〒408-0044　北杜市小淵沢町451
☎0551-36-4400

MADOショップの窓・玄関リフォームなら、
アイテムポイント※1 ＋ ショップポイント※2 で
POINT Vポイントが お得に 貯まります。

工事や商品のお買い上げでお得にポイントが貯まります。
貯まったVポイントは、提携先で1ポイント＝1円分としてお使いいただけます。
※1 YKK AP Vポイント対象商品をお買い上げの場合に付与されるポイントです。
※2 工事費の他、お買い上げ金額に応じて付与されるポイントです。（対象店舗のみ）
○一部レートが異なる店舗もございます。
○※支払いの際、お持ちのVポイントが貯まるカードをMADOショップでご提示ください。

たった一日で 壁をこわさず 取替える
かんたん ドアリモ
スピード施工 1日※1
見積り無料

省エネ補助金
相談受付中
リフォームしませんか？

台所のリフォーム　お風呂のリフォーム　介護用のリフォーム　間取りのリフォーム

断熱窓・玄関、テラス、エクステリア、樹脂デッキ、各種建築資材、キッチン、バス、トイレ、外壁、各種リフォームの相談や太陽光発電システムなど、家のことならなんでもご相談を承ります。

車椅子アイススケート

障がい問わず共に楽しく

車椅子に乗ったまま氷上を滑走できる「車椅子アイススケート」の体験会が、2月8日、小淵沢町の「フォークウッドスケートパーク八ヶ岳」で開催された。車椅子の利用者や知的障がいのある人、その家族などが参加し、氷の感触を楽しんだ。

車椅子に乗ったままアイススケートを楽しむ参加者たち

この体験会は、障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒にスケートを楽しめる機会をつくろうと、障がい者などの体験機会の創出を支援する合同会社Ｆｕｚｉ（藤田綾子代表）が企画したもので、県内をはじめ、東京都や神奈川県、長野県から約60人が参加した。

会場は屋外のスケートリンクで、周囲に手すりが設置された約２００平方㍍の初心者リンクを利用。車椅子は通常のタイヤでスムーズに氷の上を滑走することができ、車椅子に乗った子どもとその家族が一緒にスケートを楽しんだり、参加者同士の交流に笑顔が広がっていた。

生まれながらの脳性麻痺で、身体的な障がいや知的障がいのある関屋匠真さん（22）は、両親と3人で参加。フィギュアスケートを見るのが好きで、初めてのスケート体験に「スピードに乗って氷の上を走るのが楽しかった」といい、母親の典子さん（52）は、「一緒にスケートを体験できて楽しかった。外遊びはなかなか大変なので、こういう機会があってうれしかった」と話した。

合同会社Ｆｕｚｉは、今年の4月から、障がいのある子どもとそのきょうだい児、保護者が一緒に楽しめる自然体験・森あそびのプログラムを提供する「フォレステップ」事業を本格的に開始することにしており、今回の体験会はモニターツアーとして実施した。フォレステップの活動はインスタグラムで発信している。

@FORESTEP.GO

文庫本の魅力発信

ブックカバーをプレゼント

手軽なサイズ感で持ち運びに便利な「文庫本」に親しんでもらおうと、北杜市ながさか図書館は2月3日から、文庫本を借りてスタンプを集めると、手づくりのブックカバーがもらえるイベントを始めた。

このイベントは、「文庫沼」と題し、若者世代などが本を手に取るきっかけをつくろうと企画したもので、3月29日まで、同図書館の司書が厳選した２００冊以上の文庫本を特別展示コーナーで紹介していく。

図書館司書が厳選した文庫本を紹介する特別展示コーナー

期間中、小学5年生から高校生までは1回1冊以上、一般は1回3冊以上の文庫本を借りると、スタンプを1つ獲得でき、3つ集めるとブックカバーをもらうことができる。先着20人まで。

このブックカバーは、長坂町で本に親しむ環境を提供している「かえる文庫」の米原文子さんが手づくりしたもので、動物や花、スイーツなど、さまざまなデザインが楽しめる１００枚以上の作品から好きなものを選ぶことができる。

図書館司書の篠原治奈さんは、「文豪の作品をはじめ、サクッと読める短編集やライトノベルなども紹介している。ちょっと読んでみようと気軽に手にとってもらえたらうれしい」と話している。

同イベントに合わせ、3月22日、小学5年生から高校生までを対象にした「ＹＡ向けクラフト講座」が開かれる。米原さんを講師に迎え、文庫本用のブックカバーとしおりをつくる。会場は長坂町農村環境改善センターで、午後1時30分開会。参加費は５００円で、定員は15人の要予約。詳細は☎32・８２２８まで。

第3回 八ヶ岳高原文学賞

受賞作品を書籍化

南アルプスユネスコエコパークや甲武信ユネスコエコパーク、そして八ヶ岳中信国定公園に囲まれている北杜市にゆかりのある作品を募集する「第3回八ヶ岳高原文学賞」（協立コミュニケーションズとピー・エス・ワイの共同企画）には、全国から30作品の応募がありました。

審査の結果、大賞作品については今回見送ることになり、北杜市長賞には大村梓さんの「清里物語」、韮崎市長賞は高砂あきらさんの「星糸―夜に読む地図」を選びました。

また、特別賞として星見晶さんの「山守りの時間割」と筧朔太郎さんの「八ヶ岳シンフォニー」を選んでいます。

講評では審査員から「短編小説に求められるのはスパッとした切れ味だと思う。もう少しストーリーの意外性のある作品を描いてほしかった」という意見をいただきました。

今回入賞した4作品は、ＰＯＤ出版として、3月5日頃からアマゾン経由で販売します。

今年の作品募集は9月からの予定で、本紙ホームページで公開します。

第３回八ヶ岳高原文学賞の表紙案

高根町清里の冬の風物詩となっている「巨大な氷のリース」が、清泉寮本館前に登場した。直径約２・４㍍、重さ約８００㌔㌘で、カラフルなフェルトで彩られている。展示は溶けるまでで、２月中下旬の見込み。

民話を楽しむ

エコパーク連絡会

ユネスコエコパークに登録された地域の豊かな自然環境や歴史、文化の魅力を知ってもらおうと、2月1日、須玉町の須玉ふれあい館で、「民謡民話と伝統芸能を楽しむ会」が開かれた。

ユネスコエコパークは、国連教育科学文化機構（ユネスコ）が認定する「自然と人間社会の共生を目指すモデル地域」。北杜市内には2つのエコパークがあり、甲武信エリア（明野、須玉）と南アルプスエリア（白州、武川）で活動する両地域連絡会が共同で今回のイベントを企画した。

同日は、市内に伝わる3つの民話を紹介。金峰山にまつわる「千代の吹き上げ」では、市内在住の岩下香さんが自作の挿絵とともに軽妙な語り口で披露し、時に会場から笑いがこぼれていた。

また、「武田節」や「秋田おはら節」などの民謡では、三味線の演奏に合わせて伸びやかな歌声が響きわたり、「はぐれコキリコ」や「華舞」といった民舞のほか、須玉町の根古屋神社神楽団が「斎場清米乃舞」などを披露し、優雅な舞で会場を魅了した。（写真）

書けない人も、書いてある人も、
自分史 作れます
俊敏さ、行動力、情熱の午年、60年に一度の丙午です。
古希(70)喜寿(77)
傘寿(80)米寿(88)
卒寿(90)白寿(99)
百寿(100)の
お祝いに!
取材・撮影・編集すべてプロが行う
「自分史マガジン」
10冊 165,000円（消費税込）
ご本人を直接取材して、撮影・編集・印刷まで行う「自分史マガジン」は、プレゼントとしても喜ばれています。
資料請求やお問い合わせは
株式会社 ピー・エス・ワイ　0551-42-2346
営業時間　9時～18時　定休日　祝・土・日　info@morinchu.jp

素敵な本にまとめます
自分の作品を本にまとめて残しませんか
ご相談ください。
プレゼントにも！
絵手紙、俳句、絵画、小説、書道、短歌、川柳など
和綴じ製本出来ます。